

つみきのくらし

日々の暮らしの中で、こども園つみきとして大切にしたいことや、こどもとおとなの素敵な姿をお伝えしていきます。



大浦 久子

NO.39

お別れ会での職員の出し物から

3月14日(金)に年長組とのお別れ会がありました。在園児から卒園児へのお別れの歌やダンスなどの出し物の発表(クラスの子どもたちで決めた内容)のほか、毎年恒例の職員の発表もあります。今年の出し物は『フラッシュモブ』でした。卒園児担任はもちろん、モブ担当職員以外全員に知られてはいけないサプライズの打ち合わせが水面下で行われ、園長率いるモブ担当職員は、こっそり練習をし当日を迎えました。参観の保護者の方に見守られ緊張した様子でしたが、たくさんの笑顔の中、堂々と歌声のプレゼントを贈っていました！



園長に指名された人が次々に前に集合し、みんなで『にじ』を大合唱！ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました！

西谷先生が奏でるクラシックギターの音色は「にじ」にぴったり！

卒園児も見学の方も意外な展開に驚いた表情でした。この日の出来事がつみきの思い出の一つになるといいな…。



2月18日(火)全体懇談会で、来年度についてお伝えした内容について報告します

①うさぎ・りす・ひよこ組合同で過ごします。

- 令和7年度の園児数うさぎ組6名、りす組6名、ひよこ組1名となっております。ひよこ組は1名のため、午前睡や生活のリズムが整うまではひよこ組保育室も柔軟に使用し個別の配慮をしつつ、人との関わりや育ちの充実を考え生活のほとんどを合同で過ごすことにしました。
- 食事の場面では、0. 1歳と2歳に分かれますが、遊びや午睡は合同で過ごします。お部屋は現在のうさぎ・りす組を使用します。
- ひよこ組の今後のビジョンとしては、新たに入園してくる人数状況を考慮しながら柔軟に検討していきます。

②3～5歳児縦割りクラスにおいて、クラス替えを行います。

- 令和7年度の3～5歳児の園児数が令和6年度より2割減少するため、クラス数を1つ減らし、ほし組・にじ組(2クラス編成)になります。
- そら組は製作室として活用したり、1号認定のお子さんのお迎え時間に利用します。

③『やってみよう会』日程時期変更します。

- 今年度の行事を振り返り『うんとうごく会』から『やってみよう会』までの期間の短さから、子どもたちの“やってみたい”を吸収する遊びの時間の確保や、話し合い→計画→準備→実行→反省→改善→実行を行う期間が十分ではないと判断しました。
- 10月11月は、参観週間や町内中高性の保育体験などの交流、年長行事も多いことから12月上旬にやってみよう会を変更することで、十分な遊びも確保しつつ遊びの経験からやってみよう会に内容を反映させることが出来るため変更しました。